## むらいクリニック通信

Vol.006

Murai Clinic Murai



## CPAP治療に対してのQ&A



疑問質問にお答えしていきます

Q1 旅行に行くのにCPAPを 持っていかなきゃダメですか?

A:基本的には持って行ける環境であるならば、持参された方が良いでしょう。毎日CPAPを使用していただければ、数日の使用停止では治療前の状況まで戻ることはないと言われています。

しかし、旅行中に飲酒されると、 持続の効果はなくなります。アル コールはいびき・無呼吸を増悪さ せるものになるので気をつけま しょう。 Q2 ダイエットをしたら無呼吸は 治りますか?

A: 体重が増えたことでいびきや無呼吸を指摘されるようになったのであれば、体重を減らすことで、無呼吸の状態を軽減させることは出来ます。

しかし、いびき・無呼吸は太っている ことが原因だけでなっているわけでは ありません。

骨格であったり、構造的な問題でいびき・無呼吸が発症することがあります。無呼吸の状態は、代謝が悪くなり、太りやすく、痩せにくくもなります。 CPAPを行いながら、体重コントロールしていくといいでしょう。 うがいの習慣を身につけましょう!風邪に負けない身体作りに心掛けましょう。まずは、外出後の手洗い風邪を引きやすい季節になりました。急激な気温差に体調を崩したりしていませんか?



Q3 CPAPは、いつまで使用し続けなきゃいけないのですか?



A: CPAP治療は、メガネと同じ感覚です。CPAPを使用することで呼吸が安定します。CPAPを使用しなければ、無呼吸は発症します。CPAP治療は対症療法です。使用していれば、無呼吸は抑えられます。半年、1年使用したから治ると言うものではありません。



CPAP使用の患者さんは土曜日や20日以降の受診は大変込み合い、待ち時間が長くなります。 CPAPの使用状況に関係なく<mark>月1回受診</mark>してく ださい。

月末に来院のない方は受診予定の確認のため、当 院もしくは機器メーカーより連絡をする場合があ りますので御了承ください。 耳鼻咽喉科・アレルギー科 いびき・無呼吸検査治療室

むらいクリニック

〒503-0836 岐阜県大垣市大井2-44-2

TEL 0584-77-3838 Fax 0584-77-3839 予約専用TEL 0584-47-9898 http://www.murai-clinic.jp



予約QR

9